

国営かんがい排水事業(直轄明渠排水事業)

新川二期地区



新川二期地区

> 地域の概況

本地区は、北海道十勝管内の幕別町及び豊頃町に位置する畑作地帯である。地域では、小麦、豆類、てんさい等の畑作物に加えて、高収益作物である野菜類の導入が進んでおり、特に、にんじんの作付面積が全道第2位(農林水産関係市町村別統計2023幕別町)となっており、道内有数の産地である。

JA幕別町では、沖縄県への販売ルート開拓をはじめとして、全国ににんじん等の野菜類の販売先を広げており、にんじんの出荷量は過去10か年程度で3.6倍に増加しており、播種、収穫、運搬等の作業をJAが請け負う「にんじん受委託生産方式」により、高い品質の維持、労働力不足の解消等がはかられ、産地収益力向上が図られています。



「受委託生産方式」によるにんじんの収穫風景



出典：JA幕別町

> 地区の現状と課題

地区内の排水施設は、国営新川土地改良事業(昭和49~61年度)等により造成されたが、降雨形態の変化や泥炭土に起因する地盤沈下の進行により排水能力が不足しているため、農地の湛水被害が発生している。

また、排水機、排水路の排水施設は、経年的な劣化により電気設備が故障するなど施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。

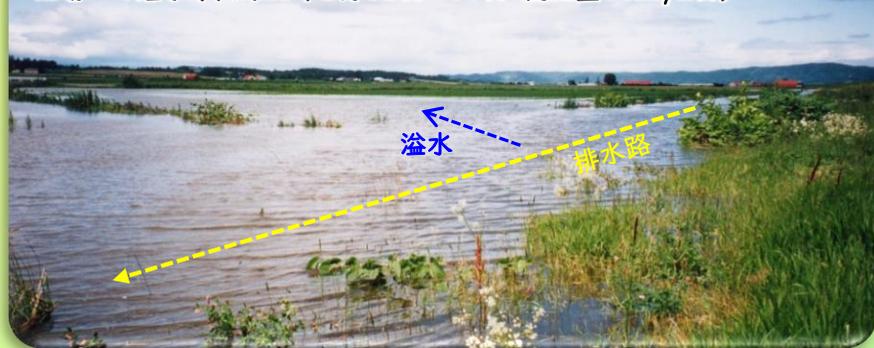


上統内排水機場
(昭和56年完成:37年経過)



吐出水槽からの漏水

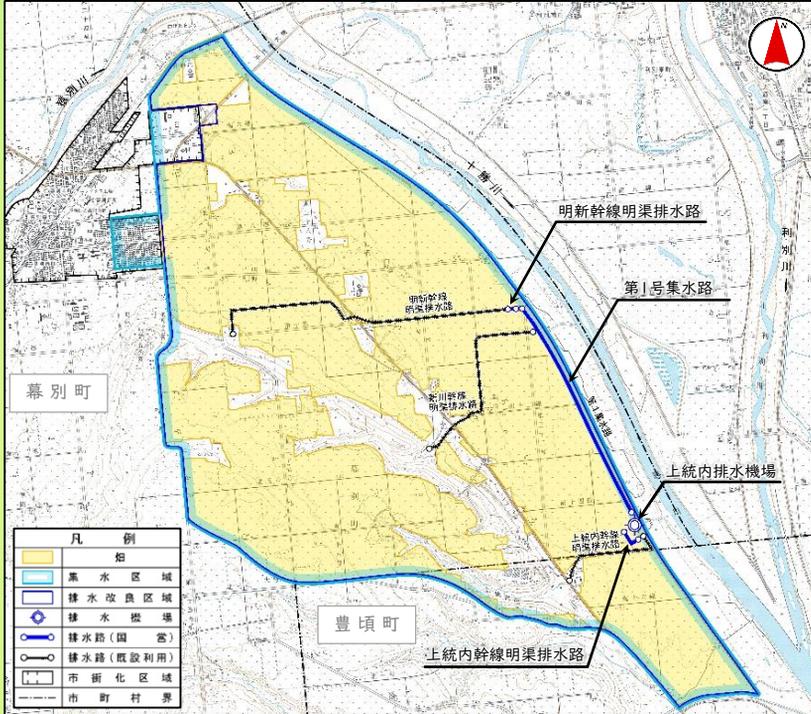
ほ場への湛水(平成26年8月10日~11日:総雨量91mm/2日)



事業目的

■事業目的

本事業で排水機及び排水路の整備を行い、農地の湛水被害の解消及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。



完成イメージ(機場)



完成イメージ(機場内:ポンプ設備)

【地域の現状】

- ◎排水条件の変化
 - 降雨量の変化
 - 降雨形態の変化
- ◎泥炭土に起因した耕地面の低下
- ◎排水機の老朽化

- ◎排水量の増加
 - 排水能力不足
 - 排水機能低下

【湛水被害の発生】

【農業振興を図るため】

- ◎基幹的排水施設の更新整備
 - 湛水被害の解消
 - 施設の維持管理の軽減
 - 農業経営の安定化
 - 安全、高品質な農産物の安定生産

事業計画概要

- 受益面積：1,625ha(畑:1,625ha)
- 関係市町：幕別町、豊頃町
- 主要工事：排水機1箇所(改修)
排水路3条L=2.7km(改修)
- 主要作物：ばれいしょ、小麦、てんさい、
小豆、にんじん、大豆、キャベツ等



事業の効果

- ・湛水被害の解消
- ・優良農地の確保

